

# 水分検出試験紙 (MN90609)

## 取扱説明書

国内総発売元

株式会社 アイシス

大阪市東淀川区西淡路1-1-36

TEL:06-6325-1406 FAX:06-6328-8995

ご使用前に必ず熟読いただき正しく使用してください。不注意/誤った使用方法・保管方法による不具合、カタログおよび下記《取扱上の注意》を含めた各種注意事項を順守されていない場合は責任および保証の一切を負いません。

### 《取扱上の注意》

1. 試験紙に触れる際は必ず研究用手袋を装着してください。指示薬により皮膚に炎症を起こす恐れがあります。
2. 測定後の試験紙の変色は、時間経過によって変化する場合があります。

### 《使用法》

1. 必要な長さの試験紙をディスペンサーから取り出します。
2. pH2~10 に調整したサンプル溶液に試験紙を一瞬だけ浸す、もしくは試験紙にサンプル溶液を滴下します。
3. 水分の存在で白色試験紙は青色に変色します。試験紙に染み込んだ溶液が蒸発した後に変色する場合があります。※試験紙に浸した溶液が蒸発した後でも試験紙が変色しない場合は、溶液中に水分が含まれていないことを示します。

### 《妨害》

- メタノール、ジメチルホルムアミド(DMF)、ジメチルスルホキシド(DMSO)、またはこれらを含む混合溶液中では使用できません。これらに反応すると試験紙は瞬時に青色に変色します。
- 湿度の高い環境にさらすと試験紙が変色する可能性があるため、デシケーター等を使用してください。

### 《用途》

1. 液中の水分検出  
脂肪族や芳香族炭化水素(ガソリン、オイル)、イソプロパノール、高級アルコール、塩類中の結合水の検査用ワックス、固形の脂肪分や軟膏基剤の水エマルジョン等。
2. 空気中の水分検出  
無水プロパノールに試験紙を浸すことで空気中の水分を検出できます。無水プロパノールは水蒸気と試験紙間で溶媒の働きをします。無水プロパノールが蒸発した後、試験紙は変色しますが、変色の程度は水蒸気の量が多いほど濃くなります。

### 《後始末》

使用後の試験紙や廃液は絶対に下水へ流さず、各自治体の条例に従い廃棄してください。

### 《保管》

日光および高温多湿に晒さず乾燥した+30℃以下の冷暗場所に保管し、開封後は使用期限に関わらず速やかに使用してください。